

1-7 雇用環境の充実

■現況と課題

長引く景気の低迷と産業構造の変化により、企業の経営規模縮小やリストラなどによって町内の雇用情勢は激しい状況が続いています。

このため、新卒者の多くが就業の場を求め町外に流出しており、地元における雇用の安定と確保が望まれています。このようなことから、就労意欲を持つ町民の就労を支援するため、町内企業の活性化を図るとともに、新たな企業の創出を促進する必要があります。

また、技術の進展などに柔軟に対応できる人材の確保と育成を行うため、勤労者の能力開発の場や機会の充実を図るとともに、働きやすい環境を整備するため、福利厚生制度など、労働環境の充実が求められています。

■今後の方向性

- (1)雇用機会の創出拡大を図るため、地域資源を活用した事業展開やそれに伴う事業拡大、更には企業誘致も目指しながら町内企業の活性化を促進します。
- (2)雇用の場の安定した確保のため、ハローワークなどの関係機関との連携を強化し、求人求職の情報提供を促進します。
- (3)就労に活かせる技術や知識習得のため、(財)日高地域人材開発センターや日高建築職業訓練協会などと連携し、各種研修を実施します。
- (4)浦河雇用創造促進協議会による、創業に必要な情報提供や助言・研修の実施、創業に向けた具体的な検討を進め、町内雇用の創出を促進します。
- (5)高齢者の能力や経験を活かし、仕事を通じて生きがいの充実が図れるよう、高齢者の就労機会の創出を促進します。
- (6)中小企業勤労者の労働環境の改善と福祉の向上を推進するため、商工会議所・中小企業労務改善協議会など関係機関との連携を強化します。

また、すべての勤労者が健康で豊かな生活が送れるよう、ゆとりと豊かさを実感できる福利厚生制度の充実、余暇活動の支援をします。

■実施事業

- ・既存企業の活性化
- ・国、道関係機関との連携（ハローワーク浦河雇用対策推進協議会）
- ・職業能力の開発（日高地域人材開発センター）
- ・雇用創造の取り組み（浦河町雇用創造促進協議会）
- ・企業誘致に向けた取り組み
- ・高齢者事業団育成事業
- ・商工業振興推進事業（浦河商工会議所補助金（再掲））
- ・中小企業労務改善推進事業（中小企業労務改善協議会）
- ・各種制度の普及啓発事業
- ・労働者福利厚生資金
- ・国、道関係機関との連携（女性の就労関係）
- ・季節労働者の通年雇用化を促進する取り組み
- ・緊急雇用創出事業
- ・勤労青少年ホーム運営事業
- ・勤労者スポーツ大会・文化事業補助

